

保健調査 (青ワク内は入学時保護者記入)

既往症

- 下記病名のうち、入学前にかかった病気があれば、その時の年齢を記入する。
- 1年生の欄は、完全治癒(○)か治療中(○)か経過観察中(△)かを記入する。既往がなければ/を記入する。
- 2・3年生は、過去1年間について、あれば○、なければ/を記入する。
- 「心臓病又はその疑い」に○、または年齢を記入する場合は、※欄にも記入する。

病名	学年	入学前	1年	2年	3年	病名	学年	入学前	1年	2年	3年
心臓病又はその疑い※欄へ		才				肝臓病		才			
川崎病		才				血圧の異常(高血圧・低血圧)		才			
貧血症		才				糖尿病		才			
リウマチ熱、慢性関節リウマチ等		才				熱を伴う「へんとう炎」(年数回繰り返す)		才			
腎臓病(腎炎、ネフローゼ等)		才				体の痛み(手、足、腰、背中中等)		才			
腎う炎、ぼうこう炎等		才				運動機能障害		才			
溶連菌感染症		才				虫垂炎又はその疑い		才			
ぜんそく		才				アトピー性皮膚炎		才			
慢性気管支炎		才				食物アレルギー(原因)		才			
脳炎、脳膜炎		才				薬物アレルギー(原因)		才			
全身けいれん症(ひきつけ・てんかん)		才				蜂によるアレルギー		才			
頭のけが(脳の損傷が疑われる程度)		才				心因性疾患		才			
胃炎、胃及び十二指腸潰瘍		才				その他()		才			

現在ある症状 (下の項目のうち、あてはまるものには○、あてはまらないものには/を各項目ごとに学年欄に記入する。)

	1年	2年	3年
走ったり、階段を昇ったり、又は少し運動しても「どうき」「息切れ」がして苦しくなったり、胸が痛んだりする。			
少し長い距離を歩いたり、又は走ったりすると、苦しくなり、うずくまって休むことがある。			
ふだんでも、くちびる、つめ、ほほなどがむらさき色がかっている。			
強い運動をすると、くちびる、つめ、ほほなどがむらさき色になる。			
足に「むくみ」がくることがある。			
ふだんでも脈拍が早すぎたり、遅すぎたり、又は不規則であるように思う。			
夜中に「せき」や「たん」が多く急に苦しくなったりすわりこむことがある。			
「かぜ」をひくと「気管支炎」や「肺炎」になりやすい。			
朝起きたとき、顔やまぶたがむくんでいることがある。			
「立ちくらみ」や「めまい」がしたり、又は長く立っていると気分が悪くなったり倒れたりすることがある。			
はっきりした病気でなく体調のすぐれないことがよくある。			
よく頭痛がおこる。			
乗物にひどく酔う。			
よく腹痛がおこる。(下痢、便秘、その他…)			
よく胃が痛むことがある。			
あまり食欲がなく、体重が減少している。			
情緒不安定になりやすく、体調が悪くなる。			
寝起きが悪く、学校へ行けないことがある。			
寝つきが悪く、夜よく眠れないことが多い。			
アレルギー疾患があり、緊急時に備えて、内服薬を処方され所持している。			
アレルギー疾患があり、緊急時に備えて、アドレナリン自己注射薬「エピペン®」を処方され所持している。			
その他()			
背骨が曲がっている。			
腰を曲げたり、反らしたりすると痛みがある。			
腕、脚を動かすと痛みがある。			
腕、脚に動きが悪いところがある。			
片脚立ちが5秒以上できない。			
しゃがみこみができない。			

現在治療中の傷病、健康上の問題点、その他学校で配慮してほしいことがあれば記入する。

入学時	2年	3年

健康診断の記録

氏名	男	1年	2年	3年
	組			
	番			

項目	学年		1年	2年	3年
	測定年月日	年月日	年月日	年月日	年月日
計	身長 cm				
	体重 kg				
測	肥満度		異常なし・要注意	異常なし・要注意	異常なし・要注意
視	A 1.0以上	右	()	()	()
	B 0.9~0.7	左	()	()	()
力	C 0.6~0.3	右	メガネ・コンタクト	メガネ・コンタクト	メガネ・コンタクト
	D 0.3未満	左	メガネ・コンタクト	メガネ・コンタクト	メガネ・コンタクト
矯正視力は()に記入 メガネ・コンタクト 該当のものに○					
主治医診断結果					
聴	右	正	再	正	再
	左	正	再	正	再
主治医診断結果					
検	X線撮影	間接	年月日 No		
	尿	蛋白質	1次() 2次()	1次() 2次()	1次() 2次()
結	潜血	() ()	() ()	() ()	() ()
	精密所見				
果	貧血	赤血球数	万/mm ³ 異常なし	万/mm ³ 異常なし	万/mm ³ 異常なし
	血色素量	g/dl	要注意	要注意	要注意
血	ヘマトクリット	%	要精検	要精検	要精検
	精密所見				
心電図					
血圧		/	印	/	印
その他					
内科検診		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
栄養・脊柱・胸郭 四肢状態・皮膚 その他の疾患(聴打診)					

※「心臓病又はその疑い」について (該当者のみ記入)

項目	入学前	1年	2年	3年
精密検診年月日	年月日	年月日	年月日	年月日
精密検診機関				
精密検診結果	1異常なし 2要観察 3要治療 4要手術	1異常なし 2要観察 3要治療 4要手術	1異常なし 2要観察 3要治療 4要手術	1異常なし 2要観察 3要治療 4要手術
診断名				

眼科

I 眼科用アンケート (該当する欄に○、該当しなければ/を記入する。)

項目	学年	1年	2年	3年
1 目が見えにくい。	近視			
	乱視			
	その他()			
2 視力矯正している。	メガネ使用			
	コンタクトレンズ使用			
3 眼鏡(コンタクトレンズ)をしても目が見えにくい、目を細めてみる。				
4 最近視力が急速に低下した。				
5 視力の低下について専門医の指示を受けている。				
6 ものを斜めに見たり、斜視ではないかと思ったりすることがある。				
7 まぶしがったり、涙がよく出たりすることがある。				
8 目がかゆいことがある。				
9 目やみが出る。				
10 今までにかかったことがある目の病名。	アレルギー性結膜炎			
	その他()			
11 目の手術をしたことがある。(いつ頃 病名)				
12 現在治療中又は経過観察中の目の病名がある。	病名記入→			

II 健康診断所見

学年	校医所見	主治医の診断
1年	異常なし、結膜：P F C O H S、眼瞼縁炎(右・左) 内反症(右・左)、麦粒腫(右・左)、M腺梗塞(右・左)、霰粒腫(右・左) アレルギー性変化、眼位異常：斜位・斜視、その他()	
2年	異常なし、結膜：P F C O H S、眼瞼縁炎(右・左) 内反症(右・左)、麦粒腫(右・左)、M腺梗塞(右・左)、霰粒腫(右・左) アレルギー性変化、眼位異常：斜位・斜視、その他()	
3年	異常なし、結膜：P F C O H S、眼瞼縁炎(右・左) 内反症(右・左)、麦粒腫(右・左)、M腺梗塞(右・左)、霰粒腫(右・左) アレルギー性変化、眼位異常：斜位・斜視、その他()	

P=乳頭 F=ろ胞 C=癒痕 O=混濁 H=充血 S=分泌

耳鼻咽喉科

氏名	男	1年	2年	3年
	組			
	番			

耳鼻咽喉科用アンケート

該当する欄に○、該当しなければ/を記入する。

項目	学年	1年	2年	3年
聞こえが悪い	右			
	左			
耳だれが出る	右			
	左			
耳なりがする	右			
	左			
耳が痒い	右			
	左			
鼻汁がよく出る				
鼻がよくつまる				
続けざまにくしゃみが出る				
臭いがわからない				
頭が重い又は頭が痛い				
いつもいびきをかく				
鼻にかさぶたがつく				
たびたび鼻血が出る				
のどがよくはれて痛くなる				
声がかれている				
今までにかかったことがある病名	アレルギー性鼻炎			
	その他()			
現在耳鼻咽喉科の病名のある部位	耳	右・左	右・左	右・左
	鼻			
今までに手術を受けたことのある部位	耳	右・左	右・左	右・左
	鼻			
	アデノイド			
	扁桃			

健康診断所見

中学までの診断	所見なし・所見あり()
1年	耳：耳垢(右、左) 耳漏(右、左) 鼓膜穿孔(右、左) 難聴の疑い(右、左) 手術後(右、左) 皮膚びらん(右、左)
鼻	鼻汁過多 肥厚 鼻中隔湾曲 鼻茸(右、左) アレルギー性変化 副鼻腔手術後 鼻びらん
咽喉	慢性扁桃炎の疑い 扁桃肥大 音声言語異常
主治医の診断	異常なし 治療状況
2年	耳：耳垢(右、左) 耳漏(右、左) 鼓膜穿孔(右、左) 難聴の疑い(右、左) 手術後(右、左) 皮膚びらん(右、左)
鼻	鼻汁過多 肥厚 鼻中隔湾曲 鼻茸(右、左) アレルギー性変化 副鼻腔手術後 鼻びらん
咽喉	慢性扁桃炎の疑い 扁桃肥大 音声言語異常
主治医の診断	異常なし 治療状況
3年	耳：耳垢(右、左) 耳漏(右、左) 鼓膜穿孔(右、左) 難聴の疑い(右、左) 手術後(右、左) 皮膚びらん(右、左)
鼻	鼻汁過多 肥厚 鼻中隔湾曲 鼻茸(右、左) アレルギー性変化 副鼻腔手術後 鼻びらん
咽喉	慢性扁桃炎の疑い 扁桃肥大 音声言語異常
主治医の診断	異常なし 治療状況
4年	耳：耳垢(右、左) 耳漏(右、左) 鼓膜穿孔(右、左) 難聴の疑い(右、左) 手術後(右、左) 皮膚びらん(右、左)
鼻	鼻汁過多 肥厚 鼻中隔湾曲 鼻茸(右、左) アレルギー性変化 副鼻腔手術後 鼻びらん
咽喉	慢性扁桃炎の疑い 扁桃肥大 音声言語異常
主治医の診断	異常なし 治療状況

聴力レベル検査

学年	1年	2年	3年
500 Hz	右 左	右 左	右 左
1000 Hz	右 左	右 左	右 左
2000 Hz	右 左	右 左	右 左
4000 Hz	右 左	右 左	右 左
聴力レベルデシベル			